

※この申請書は旧免許状所持者用です。

記入上の注意

様式第 35 号(第 30 条関係)

福井県証紙 2000 円を
貼付してください。
(消印をしないこと)

修了確認期限延期申請書

福井県教育委員会 様

		和暦で記載願います。□		年	月	日
(フリガナ 常用漢字で記載下さい。)	氏名	自署の場合は、押印を省略できます。印	生年月日	年	月	日
勤務校・園・機関	職名	職員番号	公立学校の正規教員は6ケタの番号を記入してください。			
現住所	(電話)	本籍地	現在の本籍地			

教育委員会から問い合わせがある場合の連絡先を記載願います。

私は、下記2の免許状を有しており、下記1のとおり、教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令(平成20年文部科学省令第9号)附則第7条に規定する事由に該当するため、同令附則第9条第1項および教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律(平成19年法律第98号)附則第2条第4項の規定に基づき、年 月 日まで修了確認期限の延期を受けることを申請します。

延期事由のなくなった日(令和5年4月1日)から2年2ヶ月を超えない範囲で延期後の修了確認期限を記載ください。修了確認期限は最長で令和7年5月31日です。

1 延期事由: 免許状更新講習開設数の不足等のため

(令和 年 月 日~令和5年4月1日)

2 有する免許状

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地
所持するすべての教員免許状を記載してください。(臨時免許状を除く。)					
同一校種、同一教科の免許状について、専修・一種・二種をそれぞれ持っている場合は、上位の免許状のみで構いません。					
欄が少ない場合は、適宜増やしてください。					
免許状番号…平〇〇××第△△△号など 授与権者 □□県教育委員会など					

3 延期前の修了確認期限: 年 月 日 延期前の修了確認期限を記載願います。

[証明者記入欄]

上記の者は、教育職員免許法施行規則附則第7条に規定する事由に該当すること証明する。

年 月 日

学校長、園長の記名・押印が必要です。

印

備考 願出者が氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

福井県証紙 2000円を
貼付してください。
(消印をしないこと)

有効期間の延長申請書

福井県教育委員会 様

和暦で記載願います。 年 月 日

(フリガナ 常用漢字で記載下さい。) 氏名 自署の場合は、押印を省略できます。印	生年月日 年 月 日	公立学校の正規教員は6ケタの番号を記入してください。			
勤務校・園・機関	職名	職員番号			
現住所	(電話)	本籍地	現在の本籍地		

教育委員会から問い合わせがある場合の連絡先を記載願います。

私は、下記1のとおり教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許法施行規則61条の5に規定する事由に該当するため、教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許法施行規則第61条の6の規定に基づき、下記2の免許状の有効期間について 年 月 日まで延長を受けることを申請します。

延期事由のなくなった日(令和5年4月1日)から2年2ヶ月を超えない範囲で免許状の有効期限を記載ください。延長期間は最長で令和7年5月31日です。

1 延期事由: 免許状更新講習開設数の不足等のため

(令和 年 月 日~令和5年4月1日)

2 有する免許状

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地
所持するすべての教員免許状を記載してください。(臨時免許状を除く。)					
同一校種、同一教科の免許状について、専修・一種・二種をそれぞれ持っている場合は、上位の免許状のみで構いません。					
欄が少ない場合は、適宜増やしてください。					
免許状番号…平〇〇××第△△△号など 授与権者 □□県教育委員会など					

3 延期前の修了確認期限: 年 月 日 延期前の修了確認期限を記載願います。

[証明者記入欄]

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5に規定する事由に該当すること証明する。

年 月 日

学校長、園長の記名・押印が必要です。

印

備考 願出者が氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。